

INFORMATION

No. 27021

平成28年2月2日

腸内細菌検査（検便）『腸管出血性大腸菌（EHEC）PCR法セット』 新規受託開始のお知らせ

この度、下記検査を新たに受託開始いたしますのでご案内申し上げます。
従来の培養法と比べ、特異度の高い検査法を採用し、腸管出血性大腸菌も
ベロ毒素産生遺伝子を直接検出します。尚一層のご利用をお願い致します。

記

【新規受託項目】

検査の手びき	項目コード	検査項目	検査内容	
未掲載	4197	腸管出血性大腸菌（EHEC）PCR法セット 〔赤痢菌・サルモネラ属菌・腸管出血性大腸菌（O157, O26, O111等全てのベロ毒素産生大腸菌）〕	検体量	裏面③参照
			容器	専用容器
			保存	室温
			報告	4～6日
			検査方法	PCR法

※医療従事者(厨房職員他)が対象となります。

※陽性時、薬剤感受性試験及びベロ毒素（VT1、VT2）の結果も報告します。

報告形式

検査項目	検査結果
赤痢菌	陰性または陽性
サルモネラ菌	陰性、陽性時は血清型（例：O9群）を報告します
EHEC	陰性、陽性時は血清型（例：O157）を報告します

【実施日】 平成28年2月8日（月）受付分より



一般社団法人

福岡市医師会臨床検査センター

〒814-0001 福岡市早良区百道浜1丁目6番9号 TEL (092) 852-1506 FAX (092) 852-1510

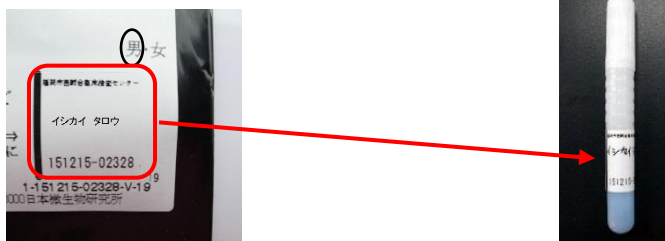
腸内細菌（検便）『腸管出血性大腸菌PCR法』の採便・提出について

- ① 袋シールの名前欄にカナ氏名、施設名欄に医療機関名を、性別欄の該当箇所に○印を記入して下さい。



写真赤枠の小シールにも氏名の記入をお願いします。

- ② 小シール部分をはがし、中に入っている採便容器に貼り付けて下さい。



- ③ 採便容器のフタをはずし、フタについている棒の先端で便の表面をこすり取って下さい。
※量不足の場合は検査が出来ませんので、棒の先端に均一に付着していることを確認して下さい。



★採取のワンポイント★

トイレットペーパーを水面より上部に敷き、その上に用便すると採取しやすくなります。
自動洗浄機能があるトイレはご注意ください。

- ④ フタが「パチッ」という音がするまで最後までしっかりと閉めて下さい。
⑤ 小シールが貼られていることを確認の上、そのまま黒い袋に入れてチャックを必ず閉めて下さい。
⑥ 集団検査依頼書に氏名、性別など必要事項、左上フリー欄に**コード4197**と**腸内細菌PCR**をご記入下さい。（提出方法でご不明な点があれば営業担当にお尋ね下さい）